

## 放送ストリーミング情報収載

### 放送ストリーミング情報【2022No.256】(HP 収載)

分類：ネットストリーミング

局等：Digital Concert Hall

作曲家：アントン・ブルックナー

曲名：交響曲第 6 番イ長調

演奏：ヨン・ストルゴールズ指揮ベルリンフィル

関連サイト：<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/53799>

2022 年 6 月 5 日ベルリンフィル大ホールにおける演奏です。



以上の他に下記が演奏されました。

カール・ニールセン 《ヘリオス》序曲

ジェラルド・バリー コントラバス協奏曲《ペトラ・フォン・カントの苦い涙》

(財団法人ベルリンフィル委嘱作品・初演)

マッシュー・マクドナルド(コントラバス)

今回も前報 No.255 と同様の箇所にダンパーフレークを適用しています。

デンマークの作曲家ニールセンの《ヘリオス》序曲から始まりましたが、LAN 端子などへのダンパーフレークの適用の結果から、弱音もきれいに聴けるようになっています。

バリーのコントラバス協奏曲は、現代曲らしく打楽器や管楽器も活躍しますが、コントラバスとオーケストラの各パートの対話も明瞭で、特にコントラバスの音階やボウイングも明瞭です。なぜか、何回も途中の受信切れが発生しました。

ブルックナーの交響曲第 6 番は、荘重な出だしから、抒情的な流れ、重厚な盛り上がりまで、ダンパーフレークの適用の効果でライブ感が再現されています。

以上